



HK-LASは、臨床検査会社として長年蓄積されたノウハウを活かして開発され、診療所から大規模病院、中小規模の検査センターまで幅広く、検査業務の効率化に貢献します。

システム特徴

多様な医療情報システムとの連携

電子カルテやオーダーリングシステム、健診システムなどの各種医療情報システムとの連携が可能です。豊富な導入実績による経験を活かし、スムーズな対応を実現します。

検査運用の豊富な実績

多くの医療機関に導入させて頂いた実績から得たノウハウをもとに開発した標準機能に加え、運用形態に合わせたカスタマイズも対応可能です。

外注検査会社との連携

HK-LASは外注検査会社のシステムとオンラインで連携することにより、検査業務の効率を高めます。

機能の紹介

● 代表的な検査機能

検査結果時系列問い合わせ画面

検査結果問い合わせ・修正画面

再検データ確認・再検選択・再検指示画面

進捗画面モニター画面

検査進捗モニターを活用することで、検査オーダー受信から精度管理、検査測定、自動再検、検査報告までの一連の業務フローをサポートします。

● バーコード管理によるオンライン測定

自動分析器とオンラインで接続し、バーコードによる管理を行い、結果の入力ミスを防ぎます。また豊富な機種とのオンライン実績があり、納得のコストパフォーマンスで導入可能です。

● 多様な報告形態への対応

電子カルテ、オーダリングシステムへのオンライン報告はもとより、「院内専用報告書印刷」、「自動FAX送信」、「電子媒体報告」などお客様の運用形態に合わせた様々な報告をサポートします。

● 専用依頼書のOCR入力対応(オプション機能)

専用依頼書を使用するOCR依頼入力システムと連携し、大量の入力処理を効率良く行うことが可能です。

● 集計機能

項目集計、日報作成を行うことができます。

● 検体ラベルの出力

検査室での検体ラベル出力だけでなく、各病棟での検体ラベル出力、採血室の試験管準備装置との連携など、お客様の運用形態に合わせた検体ラベル運用が可能です。

● マスタダウンロード機能

項目マスタ、基準値マスタ、コメントマスタなどの運用マスタについてはマスタダウンロードによる対応が可能です。※ダウンロード機能については、仕様調整が必要となります。

● 結果閲覧システムとの連携

HK-LAS上の院内検査結果、外注検査結果をリアルタイムに「Web Analysis」または「Analysis Net II」と連携が可能です。診察室や病棟に結果閲覧システム端末を設置することで、リアルタイムに結果閲覧を行うことが可能です。

システム構成図

